

第 1 回企画委員会における委員意見に対する対応

No.	意見要旨	対応
1	・SDGsという広範な概念をこのフェアでどのように盛り込むのか。(中瀬委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P4,5) 現状認識と方向性を記載するとともに、淡路島に根付いているSDGsに関する取組をフェアの実施により「継承・発展」させていくこととして体系的に整理
2	・生物多様性、環境、人々の暮らしといったことを、今後我々がどのような方向を目指していくのかについて記載すべき。(中瀬委員長) ・今回のフェアを生物多様性や地球温暖化など、未来について人々に考えてもらうきっかけとすべき。(田辺委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P4,5) 「世界各地で自生種を活用した修景等が始まっている」現状認識を追加し、フェアの実施により「継承・発展」させていくものを体系的に表で整理
3	・自生種は地味で興味を持つ人も少ない。見せる花とのバランスをどう取るか。(中瀬委員) ・自生種は見せ方を変えれば、また違った見方ができるのではないか。(田辺委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P4,5) 「世界各地で自生種を活用した修景等が始まっている」現状認識を追加し、フェアの実施により「継承・発展」させていくものの1つとして「自生種による庭づくり等、花とみどりと共生する暮らしの提案」と記載
4	・造園技術の継承、新たな担い手の育成の機会を提供してほしい。(入谷委員) ・県内外の農業高校の生徒や各地の高齢者大学の園芸コースに参加している方に来てもらうような仕掛けも良い。(田辺委員) ・フェアの理念が地域に広がり、継続していく形になれば良い。継承という点では、地域の子どもや学生が色々な形で参加できるように。(堀内委員) ・高校生など学生のアイデアが反映されるような機会があればよい。(田中委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P5,12) ※具体的な行催事計画は実施計画策定時に検討 フェアの実施を通じて「次代を担う人材を育成」と記載するとともに、「レガシーとして継承していく」具体的な取組として人材育成を反映
5	・淡路島の日本遺産、世界遺産をPRし、鳴門海峡の渦潮が世界遺産に登録されるようにエネルギーを蓄えてほしい。(田辺委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P5) フェアの実施により「継承・発展」させていくものを体系的に表で整理
6	・文化、芸術、歴史や暮らしと花みどりをどう一体化していくのかという点をしっかり伝えていくことが必要である。(中瀬委員) ・多くの人に来てもらうという点では、花と緑だけでなく、食も必要ではないか。(堀内委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P5,12) 開催理念を踏まえ、体系的に表で整理するとともに、「展示・行催事計画」の具体的な取組にも反映
7	・フェアの理念を全国に広げ、人々の生活環境を快適にしていくようなきっかけにするべき。(門野委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P5,15) フェアの実施により「継承・発展」させていくものを体系的に表で整理。また「広報計画の基本的な考え方」でフェアの開催と理念を広く「知ってもらう」旨を記載
8	・プロモーションや開催期間を含めて、花みどりフェアと島博と緊密に連携する必要がある。(高木委員) ・島博の体験プログラムはSDGsそのものなので、花と緑をメインとしつつ、島博と一体でPRすることによって、SDGsという考え方そのものがフェアに盛り込まれるのではないか。(高木委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P12) 「展示・行催事計画」に大阪・関西万博、AWAJI島博と連携する旨を記載
9	・地域住民が具体的にどのような取組を行い、いかに根付いてきたかを示すべき。(門野委員) ・淡路島の市民活動が大きな転換期に差し掛かったタイミングで今回のフェアが開催されるということを位置づけてほしい。(中瀬委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P12) 「展示・行催事計画」の「淡路の素晴らしさを磨き上げ、レガシーとして継承していく」具体的な取組として花とみどりを育て発展させてきた人々の歴史を伝えることを記載
10	・首都圏からの来島者は徳島空港が非常に便利なので、この点も考慮すべき。(中瀬委員長)	【ご意見を踏まえ対応】(P13) 「各会場へのアクセス」に反映
11	・島民、県民、日本人、外国人とターゲットをしっかりと分けて考えるべき。(田辺委員) ・遠隔の方向けには、「きれいな花畑」というシンプルなアピールがわかりやすい。(高木委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P15) 「広報計画の基本的な考え方」として、行催事計画毎にターゲットを設定し、それぞれに効果的な広報手段を検討・発信していく旨を記載。
12	・万博と絡めるのであれば、島内・県内だけでなく、より広く外との交流という考え方を取り入れるべき。(三井委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P15) 「広報計画の基本的な考え方」に反映
13	・クラウドファンディングは地域の方々のイベントを盛り上げるために募集するのであれば良いが、事務局が募集するのは慎重に議論してほしい。(中瀬委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P16) 「協賛・収益計画の基本的な考え方」に反映
14	・海外の方向けには、世界の国別のエリアや純和風庭園エリアなどがあれば良い。それに合わせて、キッチンカー等で各国の食を味わえるようなイベントができれば集客は見込める。(田中委員)	【今後事務局において対応】 具体的な行催事計画は実施計画策定時に検討
15	・目標来場者数75万人について、そろそろこういった数字を出すのはやめたら良いのでは。一見客ではなく、リピーターや淡路ファンを増やすべき。(中瀬委員)	【ご意見を踏まえ対応】(P1) 目標来場者数を削除済
16	・メイン会場について、過去の経緯はあると思うが、最後ということも踏まえると、発祥の地である淡路会場ですっきりしたものを作るべきではないか。(入谷委員)	【当初案どおり】(P1) 万博や島博を契機に、国内外からの多数の観光客を淡路島全体に波及させる必要があり、また、全島をあげてフェアを盛り上げ、レガシーを継承・発展させる観点から、淡路3市をメイン会場とする。